



平成27年10月26日

各 位

上場会社名 株式会社 ソフト99コーポレーション  
 代表者 代表取締役社長 田中 秀明  
 (コード番号 4464)  
 問合せ先責任者 常務取締役 西川 保  
 (TEL 06-6942-8761)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

|                               | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-------------------------------|--------|-------|-------|------------------|-------------|
|                               | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円              | 円 銭         |
| 前回発表予想(A)                     | 11,050 | 830   | 880   | 570              | 26.26       |
| 今回修正予想(B)                     | 11,050 | 1,100 | 1,200 | 950              | 43.76       |
| 増減額(B-A)                      | —      | 270   | 320   | 380              |             |
| 増減率(%)                        | —      | 32.5  | 36.4  | 66.7             |             |
| (ご参考)前期第2四半期実績(平成27年3月期第2四半期) | 10,630 | 769   | 868   | 468              | 21.58       |

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

|                     | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|---------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
|                     | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円             | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)           | 22,100 | 1,750 | 1,900 | 1,180           | 54.36      |
| 今回修正予想(B)           | 22,100 | 2,020 | 2,220 | 1,560           | 71.87      |
| 増減額(B-A)            | —      | 270   | 320   | 380             |            |
| 増減率(%)              | —      | 15.4  | 16.8  | 32.2            |            |
| (ご参考)前期実績(平成27年3月期) | 21,343 | 1,750 | 1,943 | 943             | 43.45      |

#### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間において、売上高は予想通りに進捗する見込みです。利益面では、当社グループが行う各事業の業績及び特別利益の計上を踏まえ、増益となる見込みです。

増益の主な要因として、ファインケミカル事業においては、利益率の高い業務用自動車コーティング剤の販売が好調に推移したこと、海外向け販売の収益性が改善したことや、費用の効率的な運用に努めたことによるものです。ポーラスマテリアル事業においては、産業資材部門で国内外の得意先からの受注が増加したことや、工場稼働が好調に推移したことによるものです。また、サービス事業においても、自動車関連サービス・自動車教習・生活用品企画販売の業績がそれぞれ順調に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間における営業利益及び経常利益を上記の通り修正いたします。

さらに、当社の保有する有価証券を、当第2四半期連結累計期間において売却したことに伴い、投資有価証券売却益約250百万円を特別利益として計上することにより、親会社株主に帰属する四半期純利益についても上記の通り修正いたします。

平成28年3月期通期の業績につきましては、当第3四半期以降の見通しは据え置くものの、当第2四半期連結累計期間までの業績過達分を踏まえ、営業利益・経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の通期業績予想を上記の通り修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上